

Page 15 - Chapter 1

Sentence 1

某种赋予权威的东西 从他砸罐子的时候就开始了。事实就是事实，没有什么能掩盖它。事实就是 等等。

権威を与えるもの 瓶を割っていた頃からずっと。事実があり、何もそれを覆い隠すべきではない。そして事実は などなど。

Sentence 2

我在与恐惧作斗争， 杜罗夫后来回忆道。 老师让所有人处于一种魔法般的麻木状态 如果大家不闭嘴，就会发生可怕的事情。必须揭开这个可怕的东西。

「私は恐怖と戦っていた」とドゥーロフは後に回想した。「先生はみんなを魔法のような硬直状態に置いている みんなが黙らないと、何か恐ろしいことが起きる。この恐ろしいものを掘り起こさなければならない。」

Sentence 3

好吧，我站起来大喊 她能怎么样？把我开除？但即使那样也有好处。我两样都经历了 全年得了三分，还被开除。但有些人害怕的是恐惧本身。

「まあ、立ち上がって叫ぶでしょう 彼女に何ができる？学校から追い出す？でもその場合でもいい点がある。私は両方を経験した 年間評価の も、退学も。しかし、恐怖そのものを恐れる人がある」

Sentence 4

父母很快就知道了。父亲强调不要与人发生冲突，但他没有为老师辩护。
両親はすぐに知った。父親は対立に向かうべきではないと強調したが、教師を擁護はしなかった。

Sentence 5

母亲认为儿子们是理智且有教养的，不可能无缘无故对老师无礼；显然，老师们表现出的专业素养不足 他们没能管住儿子。
母親は、息子たちは分別があり礼儀正しく、いきなり先生に無礼なことをするとは思えないと考えた。明らかに、教師たちは十分なプロ意識を示さなかった 息子を扱えなかったのだ。

Sentence 6

她自己在高中时有一次被派来了另一个物理老师，出于抗议，她怂恿全班去看电影。
彼女自身も高校時代、別の物理の先生が来たとき、抗議の意味でクラス全員を映画に連れ出したことがあった。

Sentence 7

在其他科目上，如果有什么不满，她会故作礼貌地走到黑板前。 回答问题。 这个 比如说，公式 是这样吗？ 是的。 这个 解题的第一步 是这样吗？ 对。然后呢？ 我不知道了

他の科目では、何か不満があると、わざとらしく丁寧に黑板に出て行った。「授業に答えなさい」「これは 例えば、公式 こうですか？」 「はい」 「これは 解法の最初のステップ こうですか？」 「正しい。それから？」 「わかりません」

Sentence 8

全班都明白，这个领头人什么都知道，但她在抗议和自卫。

クラスは、リーダーがすべてを知っているが、抗議し、自己防衛していることを理解していた。

Sentence 9

这位优等生觉得自己有权进行破坏。她在鄂木斯克长大，周围是德国移民，她学会了他们的语言。才华出众。

優等生は破壊活動をする権利があると感じていた。彼女はオムスクでドイツ人移住者の近くで育ち、彼らの言葉を学んだ。素晴らしい能力だった。

Sentence 10

当她母亲患上癌症时，她决定参与发明抗肿瘤药物，向哈巴罗夫斯克医学院递交了申请材料。后来她去了列宁格勒。在选择学习方向时，她选定了新闻系，并顺利入学。

母親ががんになったとき、彼女は腫瘍の治療薬の発明に参加することを決め、ハバロフスクの医学部に願書を出した。その後レニングラードに移った。どこで学ぶか選ぶとき、ジャーナリズム学部に決め、特に問題なく入学した。

Sentence 11

如果不是在彼得堡 这个知识分子的摇篮 不知道哪所学校会接收她这个性格困难的儿子。几个世纪以来，这里的知识分子建立了社会关系网，以便让孩子们在体面的学校接受教育。

もし舞台がペテルブルク 何世紀にもわたって子供たちをまともな学校に入れるために社会的つながりを築いてきたインテリゲンチヤの揺りかご でなかったら、彼女の性格の難しい息子をどの学校が受け入れたか分らない。

Sentence 12

父亲的朋友、语言学家鲁萨科夫一家，在教育自由开放后，在自己的学校里复兴着经典的革命前教育体系。

父親の友人である文献学者のルサコフ夫妻は、教育の自由化が始まった後、古典的な革命前の教育システムを 自分たちの学校で 復活させていた。

Sentence 13

在 年，他们很幸运 大学附属的学术文理中学从教育部获得了一大笔资金。
年、彼らは幸運だった 大学付属のアカデミック・ギムナジウムが教育省から大きな
トランシェを受け取った。

Sentence 14

当时人们的热情高涨，没有人想过 锯钱 所以鲁萨科夫一家为他们的 普通教育班 获得了
资金，并租下了涅瓦大街上的阿尼奇科夫宫。
当時は熱意が高く、資金の「のこぎり」（着服）の話はなかった そのためルサコフ夫妻は「
一般教育クラス」のための資金を得て、ネフスキー通りのアニチコフ宮殿を借りた。

Sentence 15

教学理念大致如下：如果从小教孩子数学和语言，他就会学会以这样的方式思考和处理信息，以至于掌握新的科学和技能毫无困难。

教育理念は概ねこうだった：幼い頃から子供に数学と言語を教えれば、子供は考え、情報を受け取る方法を学び、新しい科学やスキルを難なく習得できるようになる。

Sentence 16

从古典教育中保留了拉丁语，以毕业班阅读《高卢战记》结束，以及英语、法语和德语，这些语言依次引入。

古典教育からはラテン語を残し、最終学年には「ガリア戦記」で締めくくり、英語、フランス語、ドイツ語は順次導入された。

Sentence 17

起初，这些班级生活奢华，学生们被带去欧洲旅行，他们几乎用餐券在 大都会 餐厅用餐。

最初、クラスは贅沢な生活を送り、生徒たちはヨーロッパ中を旅行し、ほとんどメトロポールでクーポンで食事していた。

Sentence 18

鲁萨科夫夫妇虽然才华横溢但不务实，认为学校应该免费 这样贫困家庭的天才儿童才能接受教育。

ルサコフ夫妻は才能があるが实际的でない人々として、学校は無料であるべきだと考えていた 貧しい家庭の才能ある子供たちが学べるように。

Sentence 19

后来资金耗尽，热心者们搬到了大学暖气不足的房间里。
その後、資金が尽き、熱心な人々は暖房の悪い大学の施設に移った。

Sentence 20

学校提议家长每月缴纳 卢布 当时的最低工资 但家长们拒绝了。
クラスは保護者に月 ルーブル 当時の最低賃金 を払うよう提案したが、保護者は拒否した。

Sentence 21

文理中学给实验者下了最后通牒： 自负盈亏或解散 ，鲁萨科夫夫妇离开了。磨难的时代开始了。
。就在那时，杜罗夫教授带着傲慢的小儿子来到了这些班级。
ギムナジウムは実験者たちに最後通牒を突きつけた：「自己採算か解散か」、そしてルサコフ夫妻は去った。苦難の時代が始まった。その時、ドゥーロフ教授が傲慢な次男をクラスに連れてきた。

Sentence 22

男孩被邀请参加选拔 笔试，然后是语言直觉测试。他被要求阅读一段用
少年は選拔を受けるよう招かれた 筆記試験、その後言語的直感の課題。彼は

Translator Notes

- Page 15 continues Chapter 1 about Durov's rebellious school years and family background
- The 'jars' reference continues from page 14 about his childhood tantrum
- Rusakovs - philologists who founded the experimental classical education program
- Anichkov Palace - historic building on Nevsky Prospekt in St. Petersburg
- Academic Gymnasium at SPbU - prestigious school affiliated with St. Petersburg State University
- Commentaries on the Gallic War - Caesar's account of the Gallic Wars, classical Latin text
- Metropol - famous luxury restaurant in St. Petersburg/Moscow
- 83 rubles - minimum wage in 1990s Russia during economic collapse